



2017年6月20日
2WP-17-01

ボッシュが命を守る二輪車向けの技術をパトゥムターニー・スピードウェイで紹介

- ▶ ボッシュは3年間にわたり、でグローバル NCAP (New Car Assessment Program) との強力なパートナーシップを構築: 車両の安全性を向上させるために継続的な取り組みを実施
- ▶ 交通の安全を確保し、命を守る、ボッシュの最先端のセーフティ技術

バンコク – ボッシュは、5月にパトゥムターニー・スピードウェイで開催された、グローバル NCAP による「Stop the Crash」キャンペーンにおいて、モーターサイクル用アンチロックブレーキシステム (ABS) や乗用車用横滑り防止装置エレクトロニック スタビリティコントロール (ESC) などの命を守る車載テクノロジーを紹介しました。ボッシュは「Stop the Crash」キャンペーンがキックオフした 2015 年から、3年連続で安全に関する技術を紹介してきました。

この活動は、国連の「交通安全のための行動の 10 年」が掲げる、世界中で 2020 年までに交通死亡事故件数を半分に抑えるという目標に向けた取り組みの一環として進められています。

このイベントで、ボッシュはモーターサイクル用 ABS のデモンストレーション走行を行ったほか、ボッシュ独自の乗用車用 ESC シミュレーターを使って ESC の紹介をしました。

二輪車の安全性の向上を求める声は新興成長市場で高まりつつあります。特にタイは、2015年の人口 10 万人あたりの交通事故死亡者数が 36.2 人と、ASEAN 加盟国の中で最も高い数値となっており、この事故の 75% 以上に二輪車が関わっています。今年のタイのソンクラーン (旧正月) 期間中に発生した事故件数は 3,690 件に上り、昨年と比べて 7% 増加しました。

ボッシュ・タイのマネージングディレクターを務めるジョセフ・ホン (Joseph Hong) はこのように述べています。「交通安全を守る立場として、衝突安全技術を開発する確かなグローバルリソースを備えている私たちは、自動車の安全性を向上し、タイの人命を守る

ためにあらゆる努力を講じるつもりです。私たちはタイ政府による交通安全対策へのさらなる注力を歓迎しており、アクティブセーフティ技術がタイ国内、そして国外の市場で流通する全車に搭載されるよう、期待しています」

モーターサイクル用 ABS について

ポッシュによるアンチロック ブレーキ システム (ABS) は 1978 年に世界に先駆けて量産に移行し、自動車のアクティブ セーフティシステム全体の世界的な基礎となりました。この ABS は、車輪のロックを防ぎ、急ブレーキをかける場合でも自動車の安定性を保つシステムで、これによりドライバーは事故回避操作を行えるようになります。ポッシュが開発した電子制御式 ABS は、乗用車や二輪車に採用できる、信頼性の高い高効率な初のソリューションとなり、今では欧州、米国や日本で車両の標準機能となっています。

ポッシュは、1995 年から 200 万台以上のモーターサイクル用 ABS を生産してきました。最新のポッシュの ABS 10 は、新興成長市場向けに特化して設計されたバージョンで、小型化・軽量化が進み、車体メーカーにとっても小型二輪車に搭載しやすいシステムとなっています。

ホンはさらにこう続けました。「交通安全の向上に寄与するという確かな実績をもつ最先端のポッシュの高い技術は、タイでも認められ、すでに市場に投入されています。私たちは、タイにおいても ASEAN 諸国を含む数多くの国々と共に、交通安全の向上に著しく貢献できる ESC や ABS のような安全技術を標準装備として採用する重要性が認識されることを期待したいと思います」

横滑り防止装置 ESC が世界の新たな安全基準に

ポッシュは 1995 年に世界で初めて横滑り防止装置エレクトロニック スタビリティ コントロール (ESC) の量産をスタートし、車の安全性を著しく引き上げました。また、この画期的なセーフティシステムの価格を抑えるために継続的に尽力し、タイで流通している車両に搭載できる価格帯の設定に成功しました。

ESC は、高性能なセンサーを使用して、ドライバーの操舵方向と実際の車両の挙動を 1 秒間に 25 回の割合で比較します。この比較結果が一致せず、車両の挙動が不安定になることを検知すると、ESC が介入し、安定性を回復させるためにエンジントルクを抑えます。介入を行っても車両が依然として危険な状態にあるとシステムが判断した場合には、必要に応じて個々の車輪にブレーキをかけます。なお、ESC には、アンチロックブレーキシステム (ABS) とトラクション コントロール システム (TCS) が含まれていません。

報道関係対応窓口:

Intira Park

電話: +662 012 8636

世界のボッシュ・グループ概要

モビリティソリューションズは、ボッシュ・グループ最大の事業セクターです。2016年の売上高は439億ユーロで、総売上高の60%を占めています。モビリティソリューションズの売上により、ボッシュ・グループはリーディングサプライヤーの地位を確立しています。モビリティソリューションズは、自動化、電動化、ネットワーク化の3つの領域においてグループの専門知識を統合させ、お客様にトータルソリューションを提供します。その事業領域は主に、内燃機関の燃料噴射テクノロジー／パワートレイン周辺機器、パワートレイン電動化のさまざまなソリューション、車載向け安全システム、ドライバーアシスタンスシステム／自動化機能、ユーザーフレンドリーなインフォテインメントやVehicle-to-Vehicle (車車間)およびVehicle-to-Infrastructure (路車間)通信、オートモーティブアフターマーケット向けのリペアショップコンセプト／テクノロジー／サービスなどです。さらにボッシュは、電気駆動マネジメントや横滑り防止装置ESC (エレクトロニックスタビリティコントロール)、ディーゼル用コモンレールシステムなどの自動車の重要な革新技術を生み出してきました。

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2016年の従業員数は約39万人(2016年12月31日現在)、売上高は731億ユーロを計上しています。現在、事業はモビリティソリューションズ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・建築関連テクノロジーの4事業セクター体制で運営しています。ボッシュはIoTテクノロジーのリーディングカンパニーとして、スマートホーム、スマートシティ、コネクテッドモビリティ、さらにコネクテッドインダストリーに関する革新的なソリューションを提供しています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスに関する豊富な専門知識と「Bosch IoT cloud」を活かし、さまざまな分野にまたがるネットワークソリューションをワンストップでお客様に提供することができます。ボッシュ・グループはコネクテッドライフに向けたイノベーションの提供を戦略的な目標に定め、革新的で人々を魅了する全製品とサービスを通じて生活の質の向上に貢献します。つまり、ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」人と社会に役立つ革新のテクノロジーを生み出していきます。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社 450 社、世界約 60 カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売／サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界 120 の拠点で約 5 万 9,000 人の従業員が研究開発に携わっています。

ボッシュの起源は、1886年にロバート・ボッシュ(1861~1942年)がシュトゥットガルトに設立した「精密機械と電気技術作業場」に遡ります。ロバート・ボッシュ GmbH の独自の株主構造は、ボッシュ・グループの企業としての自立性を保証するものであり、ボッシュは長期的な視野に立った経営を行い、将来の成長を確保する重要な先行投資を積極的に行うことができます。ロバート・ボッシュ GmbH の株式資本の92%は慈善団体であるロバート・ボッシュ財団が保有しています。議決権の大半はロバート・ボッシュ工業信託合資会社が保有し、株主の事業機能を担っており、残りの株式は創業者であるボッシュ家とロバート・ボッシュ GmbH が保有しています。

さらに詳しい情報は以下を参照してください。

www.bosch.com ボッシュ・グローバル・ウェブサイト (英語)

www.bosch-press.com ボッシュ・メディア・サービス (英語)

<https://twitter.com/BoschPresse> ボッシュ・メディア 公式ツイッター (ドイツ語)

www.bosch.co.jp/ ボッシュ・ジャパン 公式ウェブサイト (日本語)

<https://twitter.com/Boschjapan> ボッシュ・ジャパン 公式ツイッター (日本語)

<https://www.facebook.com/bosch.co.jp> ボッシュ・ジャパン 公式フェイスブック (日本語)

<https://www.youtube.com/boschjp> ボッシュ・ジャパン 公式 YouTube (日本語)